

島谷ひろのり

しまや 議会レポート



プロフィール

- 出身：青森県八戸市
- 生年月日：昭和 55 年 2 月 13 日
- 学歴：八戸工業高等専門学校（電気工学科）卒業
- 家族：妻と長女・次女の 4 人家族
- 現住所：日野市旭が丘 2 丁目
- 趣味：野球観戦、ランニング、山登り

みんなの想いを力に変えて確かな未来を創る!!

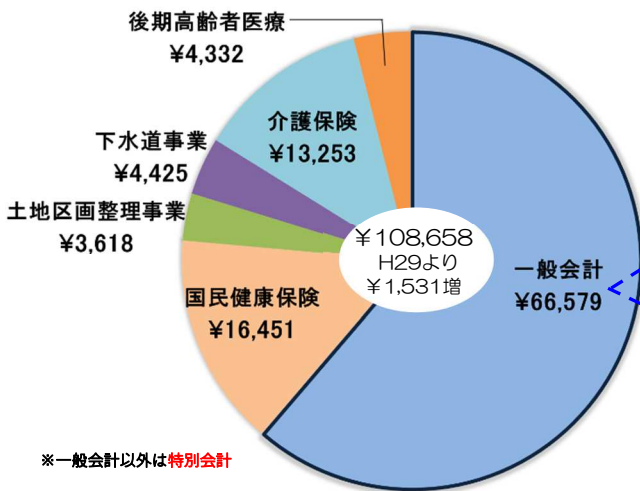
令和元年第3回日野市議会定例会が、9月2日から9月27日まで開催されました。今議会では平成30年度日野市一般会計決算および特別会計決算のほか、新条例となる日野市障害者差別解消推進条例の制定について。また、日野市手数料条例の一部を改正する条例の制定（住民票や記載事項証明・戸籍附票・印鑑証明他の手数料の値上げ）について、日野市立交流センター条例の一部を改正する条例の制定（使用料の値上げ）をはじめ、日野市立男女平等推進センター・東部会館・日野市生活・保険センター・日野市発達教育センター・セツ塚ファーマーズセンターの使用料値上げの審議など、活発な議論が交わされました。今議会で提出された議案については賛成多数で可決しております。

以下、主な内容をご報告させていただきます。

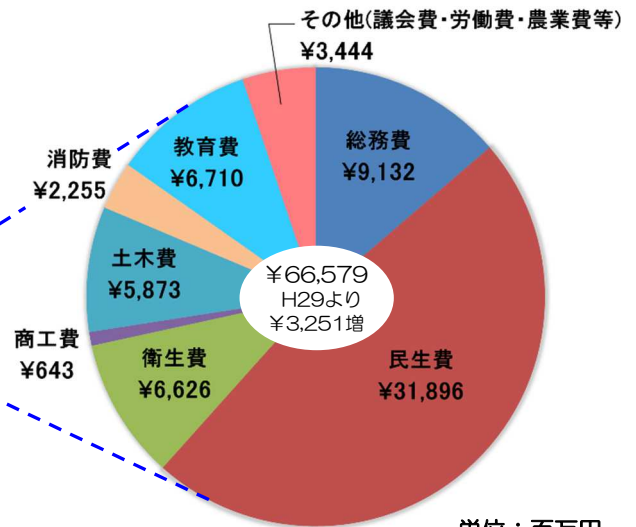
■令和元年第3回定例会 議案等審議結果についての詳細は日野市議会HPへ
<http://www.city.hino.lg.jp/shigikai/gian/1000873.html> 日野市HP ページID 1000873

I. 平成30年度日野市会計別決算（歳出）並びに一般会計（歳出）について

日野市会計別予算（歳出）



日野市 一般会計 歳出（決算）項目別



■平成30年度決算についての詳細は日野市議会HPへ
<http://www.city.hino.lg.jp/shisei/gyozaisei/yosan/kessan/index.html> 日野市HP ページID 1005100

II. 日野市障害者差別解消推進条例の制定について、可決成立しました。

障害の有無に関わらず、誰もがお互いの人格と個性を尊重して支えあい、安心して暮らせる共生社会の実現に向けて、障害者差別解消を推進するための条例を策定するに当たり、これまで（仮称）日野市障害者差別解消推進条例策定検討委員会を設置し、日野市と障害者団体の皆さまと共に検討を進めてきました。

令和元年 8 月 5 日、検討委員会委員長が市長に条例素案を提出し、本 9 月議会で議案として審議され可決成立いたしました。

本条例は令和 2 年 4 月 1 日から施行されます。

◆日野市障害者差別解消推進条例の主な特徴



1. 障がいをお持ちの方、そのご家族も含めた対応を図る
2. 日野市民だけでなく日野市を訪れた方も対象
3. 事業主に障がい者に対する「合理的配慮」の提供



条例策定にご尽力された方々と共に集合写真

III. 日野市会計年度任用職員の給与に関する条例の制定について、可決成立しました。

日野市会計年度任用職員の給与に関する条例の制定について、この条例は、地方公務員法の規定に基づき会計年度任用職員の給料等に関する条例を新規に制定するもので、フルタイムまたはパートタイム会計年度任用職員に適用する給料表、給料の支給方法、手当の支給等を条例に規定したものです。

企画総務委員会での質疑の中で、本条例制定で見込まれる歳出増は総額で年間約5～6億円増額とのことです。

更には、来年度における経常収支比率が100となる見込みとの答弁もあり、市の財政健全化が急務であると受け止めました。今後は、日野市の財政基盤強化の取り組みや歳出抑制の優先順位付けなど議論されることが予想されます。

IV. 島谷ひろのり一般質問（概要）

1 地域活性化、自治会加入率向上に向けた取り組みについて問う

●島谷ひろのり議員

「公民協働のまちづくり」を推進する上で、重要な組織として「自治会活動」を位置付け、市として「自治会を支援する」施策を執行してきている。日野市として今後も進めていく方針である中においては、「自治会加入率」が下げ止まらない現状に危機感を抱いている。

自治会活動への支援、そして「各中学校地区のアクションプラン」や「地域懇談会」、様々な取り組みが「歯車」として連動し始めてきている中で、「自治会の加入率」という課題に対し、市として改めて向き合うべきときが来ているのではないかと、様々な自治会の「成功事例」を取りまとめて発信することや、新築の集合住宅や戸建て計画など、自治会役員と当該エリアの事前情報の共有。また、自治会内の「広報の戦略」支援など、日野市としてもっとサポートできるのではないかと市の考えを伺う。

◆日野市としては、自治会の意義をしっかりと認識し、「地域かわら版」の配布など、未加入世帯へのPRなどに努めていく。自治会加入促進は、お知らせをするタイミングが重要なため、議員ご提案のように、新築の集合住宅などの建設にあたり、自治会についての情報共有を行うほか、他の自治体の事例を参考に自治会の方に利用いただく加入促進チラシの雛形についても検討し、自治会加入促進を進めていく。

【近年の日野市自治会加入率の推移（4/1付）】

	自治会数	総世帯数	自治会加入率（%）
平成26年	240	81,897	49.1%
平成27年	242	82,640	48.1%
平成28年	243	83,585	47.0%
平成29年	240	84,503	45.9%
平成30年	238	85,350	45.1%

2 ひのよさこい祭の今後の方向性についてと、イベントホームページのリニューアルについて問う

●島谷ひろのり議員

「ひのよさこい祭」について、日野市のホームページには、「近年の記録的な猛暑の状況を鑑み、来場者や踊り子連の安全を考慮した結果、今年度「第19回」は令和2年3月20日（日）に開催」とある。他市で行われるよさこいイベントとの兼ね合い、日野市内で行われる別イベントとの調整、そしてイベントの本来の目的である「開催地域の賑わいの創出、商店会の活性化」などなど、様々な意見を集約しつつ、徐々に合意形成を図ってきたことと思うが、今後将来、次年度、次々年度と、いつ開催していくのか？

◆日野市としては、次年度以降の日程などについては、令和2年3月に開催される第19回ひのよさこい祭の準備状況や開催実績と反省、各関係者からの意見などを踏まえ、実行委員会で協議検討を重ねた上で、主催団体である「日野市まちおこし連絡協議会」で正式決定すると認識している。

●島谷ひろのり議員

日野市としての本来の目的が「地域の賑わいの創出、商店会の活性化」であることは、市として改めて念頭に置いた上で、今後の議論を進めて頂きたい。日野中央公園でのスプリングフェスタ、旭が丘中央公園では有志の方々による「桜まつり」との日程の重複をマイナス面としてだけ捉えるのではなく、連携を模索することで日野市の春を更に盛り上げるチャンスとして捉えるべき。アイデアを出し合い、日野市の「春」を彩る一大イベントとして、「ひのよさこい」の更なる成長を見い出せる可能性を秘めているのではないかとという視点でも検討頂きたい。

■ 一般質問の録画中継は日野市役所 HP で視聴できます。

<http://www.hino-city.stream.jfnet.co.jp/>



市政や生活に対するお問合せはお気軽にご連絡ください。

島谷ひろのり相談室

TEL:042-581-8509 FAX:042-585-6005

E-mail:shimaya-kouenkai@fujielectric.com

HP <https://www.shimaya-hironori.com>

f <https://www.facebook.com/shimaya.hino>



ひろのりWeb



facebook



豊田駅近く、富士電機東京工場東門より徒歩1分です。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

編集・発行：島谷ひろのり後援会

住所：東京都日野市富士町1番地 TEL:042-582-3005 FAX:042-581-0133